



お名前 (植田 芳子)

「話し合いの会・開催日」の“日程調整”の件

今回の日程の決め方は、とても納得がいきません。

日程の決め方については、2月1日の第2回「話し合いの会」で、議事録の8ページから9ページに出ていますけど、私から「日程の決め方は一方的ではなく、参加する人の都合も考えて決めてください」とお願いし、小口さんから「話し合いを、多くの方、ちゃんと皆さん集まってやっていただきたい」というお返事があって、それ以降、事前に都合を書き込む用紙が送られるようになったんじゃないですか？

それなのに今回は、いきなり「10月11日になりました」という通知が来ました。この日は、私が「都合が悪い」という印をつけた日なんです。それなのに、事前の相談もなく日にちが決まりました。

私は、すぐ「こういう決め方は、おかしいんじゃないか。都合を聞いてくれないのか。もし、11日にするにしても、事前に相談してくれてもいいんじゃないか」と電話を入れました。そうしたら、「いちいち相談しながらなんてできません。もう決まったことだから、動かさません」の一点張りです。

みんなが集まって、話し合いができるように、という小口さんの趣旨は、一体どこにいったんですか。何のために都合の悪い日を聞いたりしているんですか。私の都合の悪い日に決めるなら、事前に相談があつてしかるべきだと思いますけど、そういう気持ちは、もうなくなってしまったんですか。

国交省と東京都が中心に進めていたPI会議では、毎回出席の確認を電話で貰っていましたし、一方的に決めるなんていうことは一度もありませんでした。改めて、一方的に日程を決めないように、再度お願いします。

このことについては、10月11日の「第5回・話し合いの会」の冒頭で、改めて発言したいので、そのお時間を戴けますよう、よろしくお願いします。